

<第4160回>

目的地：岳山～鳥越峰～見張山（リトル比良）

担当者：山本勉

実施日：2021年8月1日（日）

形式：日帰りハイキング

費用：3,040円（JR大阪駅発着）

参加者：16名

茨木宏治・熊谷剛・島崎美奈子・高岡英次・田野善文・時本長裕・富平一雄・中間弘江・原辺文子・福西加代子・藤野達夫・南美幸・横山寿美・渡辺立哉・渡辺佳治・山本勉

天気：晴のち曇

行程：

大阪駅(7:45)⇒(8:54)近江高島駅(9:07)→(9:28)大炊神社(9:33)→(10:08)白坂(10:15)→(10:33)丁石(10:47)→(11:15)H500m付近(11:20)→(11:34)岳山[昼食](12:00)→(12:40)オウム岩(12:57)→鳥越峰(13:15)→(13:56)鉄砲岩(14:05)→(14:37)見張山(14:45)→(15:15)打下城跡(15:23)→(16:05)近江高島駅[解散]

感想：

白坂あたりまでは緩やかな登りですが、低木帯の中、日差しがきつく風もあまり通らなかったのも、とても厳しい暑さでした。白坂を通過し山道は傾斜がきつくなってきましたが、樹林帯に入り風も吹いてきたので、少し暑さも和らぎました。しかし、それまでのダメージがきつく、熱中症気味で体調を崩しかけた方もいらっしやいましたが、参加者の皆さんの適切な対応ですぐに回復されたので、ゆっくりと先に進みました。

途中、岳観音跡を通ったのですが、もうちょっと広い敷地があったように記憶していたので全然気づかず、後になってにそういえば瓦が積んであって少し平坦な場所だったからあそこか！と気づきました。近年の台風で石段の崩落などがあったそうで、どんどん自然に飲み込まれていっているようです。

オウム岩での昼食を考えていましたが、岳山の山頂で少し早めの昼食。人数が多かったので少し狭いですが、木陰で十分に休養が取れて、ご飯も食べたので、皆さん、大分回復されたようでした。

食後、このコースの唯一と言ってもいい展望スポット、オウム岩へ。今回のルートはしょぼい山頂しかないもので、ここで記念撮影をしました。この頃から曇空になり、遠くから雷鳴が頻繁に聞こえるようになりました。鳥越峰の分岐から見張山へ向かう尾根筋に入ると、雷鳴もけっこう近くに聞こえてきて、いつゲリラ豪雨にやられるかヒヤヒヤしながら先へと進みました。この尾根はアップダウンはあまりなく歩きやすかったです。倒木が多いと聞いていたのですが、かなり整備していただいたようで気になるほどではありませんでしたが、トゲのある木が多くてトゲを避けるのに気を遣いました。

最後に打下城跡に寄り道をしました。以前、けっこう手間をかけて整備したようですが、かなり荒れていてあんまりよくわかりませんでした。後は山王谷を下り、近江高島駅へ。解散後、駅前のローソンで買ったビールはとても美味しかったです。